



西川中だより

第 118 号
令和 2 年 12 月 9 日
西川町立西川中学校
校長 齊藤 晃子

12/3 生徒会立会演説会 新生徒会役員選出

12月3日に生徒会役員選挙が行われました。選挙に先だって、西川町選挙管理委員長の古澤準一氏よりお話を聞きました。一人一人が主権者としての自覚をもち、立候補者の話をしっかり聞き責任を持って投票することの大切さをお話いただきました。

その後、立候補者はそれぞれの意気込みや選挙公約について演説を行いました。演説を聞いた生徒は選挙管理委員会からお借りした本物の投票箱と記載台を使って、投票を行ったところです。生徒会長1名、副会長2名、議長1名、副議長1名が選出されました。

地域の中の生徒会をめざして（生徒会立会演説会立候補者の演説より）



新生徒会長 工藤 春香

私は、今年度2年生徒会副会長として活動をしてきました。体育祭や西川祭を中心とした様々な活動で、臨機応変に対応し、やりがいを感じてきました。しかし、まだ全校生が積極的に生徒会活動に取り組んできたとは言いきれません。一人一人が自主的に楽しく活動ができる取り組みを考え、見えないところでも学校を支えていける生徒会長になりたい、そう思い立候補しました。

私は2つの公約を掲げます。1つ目は、「西川中生徒会3本柱の継承と発展」です。一人一人が自由にこの地域に住む誰かのために行動を起こせるような取り組みを考えたいと思っています。例えば開始時刻を定めない挨拶運動の実施です。登校が早い人も遅い人も自分のできる範囲で活動が行えるようにします。さらに清掃活動等のボランティアと並行して行うことで、全校生の意欲を喚起し、学校のためだけでなく、この地域のためになる活動にしていきたいと思っています。

2つ目は、生徒会の皆さんの意見を反映できる生徒会です。皆さんの意見を多く聞く機会はありません。そこで意見箱を活用し、より多くの意見や要望を聞くことで、全員参加の生徒会をめざします。また、活動の反省を聞くことで、より自分たちが「やりたい」と思える活動につなげていきたいと思っています。出た意見に対して話し合い、出された意見や質問等への回答を掲示板に貼りだしたり、放送したりする等して共有できるようにします。

来年度は、西川中学校創立20周年の節目の年です。しかし、20周年だから頑張るのではなく、これまでの活動を引継ぎ、これからの西川中の発展につながる、そんな活動のできる年にしたいと思います。



生徒会3年副会長 古沢 颯汰
西川中創立20周年へ その先へつながる改革をめざす！

生徒会2年副会長 佐藤 陽向
地域に活気を与えられる、皆が自然と笑顔になれる学校！



議長 太田 絢斗
挨拶運動 + ボランティア ながら活動で活力UP！

副議長 鈴木 紅葉
「挨拶」「合唱」「ボランティア」活動の3本柱で心を1つに！



信頼される学校をめざして

学校評価保護者アンケートへのご協力
ありがとうございました

11月に実施の学校評価保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。教員の生徒への言葉かけ、教員間の連携、授業にゆとりを持って取り組むことができる業間の確保等について、貴重なご意見をいただきました。皆様のご意見に照らして、教職員一同、学校経営改善に取り組んでまいります。

裏面は、項目ごとに回答いただいた結果を集計したものです。保護者・地域の皆様と連携し、自分の力を高めながら、志高く、可能性に挑戦する西川中生の育成に努めます。

学校評価 保護者アンケートの結果

令和2年11月実施： 数値は%（少数第1位を四捨五入） **太数字:最多回答** 下段（ ）は昨年同期の結果

1：よく当てはまる 2：やや当てはまる 3：あまり当てはまらない 4：まったく当てはまらない

1 教育活動について

(1) 学校全体について

No	項目	1	2	3	4
①	学校では、特色ある教育活動が行われている。	28 (29)	62 (61)	10 (9)	1 (1)
②	学校は、教育方針や教育活動をわかりやすく伝え開かれた学校になっている。	26 (22)	61 (72)	13 (6)	1 (0)
③	学校は、保護者・地域の声を大切にしている。	23 (30)	58 (60)	18 (10)	0 (2)
④	学校では、地域社会との交流を教育活動に取り入れている。	28 (43)	62 (50)	9 (6)	1 (2)
⑤	先生は、子どもとの会話を大切にし、子どもを理解している。	24 (37)	62 (50)	14 (12)	0 (2)
⑥	先生は、子どもの間違った行動を適切に指導してくれる。	30 (36)	57 (56)	13 (7)	1 (1)

(2) 学習面について

No	項目	1	2	3	4
⑦	子どもは、授業が楽しくわかりやすいといっている。	13 (17)	53 (53)	33 (28)	1 (2)
⑧	子どもは、家庭学習の習慣がついてきている。	27 (26)	53 (50)	18 (20)	3 (4)
⑨	子どもは、自分の思いや考えを場に応じて表現している。	19 (18)	63 (58)	17 (17)	2 (2)
⑩	子どもが家庭で読書している姿が見られる。	8 (12)	25 (30)	41 (35)	26 (24)

(3) 生活面について

No	項目	1	2	3	4
⑪	子どもたちは、体育祭・西川祭・学年行事、生徒会活動、部活動等に積極的に参加している。	69 (73)	27 (25)	3 (2)	1 (1)
⑫	子どもたちは、あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい。	41 (42)	47 (44)	12 (13)	1 (1)
⑬	子どもたちは、地域での活動に参加している。	23 (43)	51 (43)	25 (9)	2 (5)
⑭	子どもは、朝食をしっかりと取り学校生活にあった生活リズムが身についている。	58 (55)	34 (40)	6 (6)	2 (0)
⑮	子どもは、登下校や普段の生活で、安全・健康に気をつけている。	52 (49)	44 (49)	4 (3)	0 (0)

2 西川中学校の生徒の伸ばしていきたいこと（上位3つを選んだ人数 **太数字:5位まで**）

①明るさ	②思いやり	③学力	④感受性	⑤協調性	⑥好奇心	⑦個性
7(6)	39 (47)	59 (56)	8(8)	18(24)	9(13)	12(12)
⑧自信	⑨社交性	⑩真剣さ	⑪素直さ	⑫積極性	⑬対応力	⑭粘り強さ
45 (35)	22(23)	8(4)	15(21)	49 (41)	43 (35)	27(26)

<まとめ>

1 **家庭・地域との連携** 「②教育方針や教育活動をわかりやすく伝え開かれた学校になっている」「③保護者や地域の声を大切にしている」「④地域社会との交流を教育活動に取り入れている」について、今年度様々な行事等が中止、規模縮小となる中、昨年度より厳しい評価をいただいている。

丁寧感染症対策を行いながら、保護者・地域の皆様との協働による「開かれた学校づくり・より良い学校づくり」を推進すると共に、地域・保護者との関わりを大切にする教師を目指して今後とも研修を深めていく。

2 **学習面** 特に伸ばしていきたいことの1位が「学力」である。「⑦わかりやすい授業」への回答では1と2を合わせて66%（昨年70%）という評価となった。

小中一貫教育の強みを生かした教育の推進と「主体的で対話的な深い学び」を中心にした授業づくり・授業改善の校内研修を進め、わかりやすく一人一人に力をつけられる授業づくりを目指す。また、「⑩家庭での読書」についても課題となっていることから、読書活動の啓発をさらに進めていく。ご家庭でも声かけをお願いしたい。

3 **生活面** 「⑪行事等への積極的な参加」への回答で1と2を合わせて96%と高い評価となった。また「⑫あいさつや言葉遣い」も88%という高い評価である。感染症対策に配慮し、「地域での活動への参加」を今後とも促しながら、『学校・家庭・地域で育てる西川の子』の実現をめざして取り組んでいく。